

安全のために 防犯カメラの設置



労働環境や車両トラブル、防犯カメラで改善

近年、労働基準を守られていない企業への取締強化や荷物の増加による人手不足、荷物の温度管理ミスによる食中毒事件など様々な問題が運送会社で起こっているのをニュースで見受けられます。過度な残業をしすぎていないかという管理や、作業の効率化、温度の管理*は防犯カメラの設置で効果的に行うことが可能です。

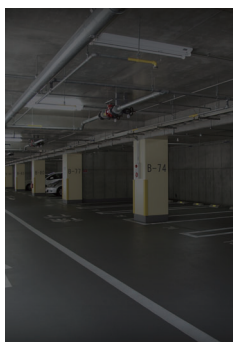
また、不慮の事故が起こった際の早期発見や原因究明にもなるため、防犯カメラは役に立つことでしょう。

一度この機会に環境を見直してみるのはいかがでしょうか。

*...温度の管理ができるのは一部のカメラのみです。



運送会社への防犯カメラ設置の重要性



■暗視カメラで事務所や駐車場を24時間撮影

運送会社では昼夜問わず事務所・駐車場共に出入りが多く、近年では荷物の盗難や下敷きになるなどの怪我、運送用車両の車上荒らしなどの事件が起こっています。また、ドライバーの業務管理やケアが行き届かず起きる事故なども問題視されています。防犯カメラを設置をすることで、人や車両の出入りを24時間監視して全体の業務管理を行ったり、荷物・車両を監視して盗難や事故などのトラブルを防止したりできます。

■預かり荷物の管理や盗難などの防止を行う

運送会社は個人情報の管理や荷物の盗難、紛失などを防ぐ必要があります。管理を行うことにより荷物トラブルを減少させることで、お客様からの信頼や安心感に繋がるというメリットもあります。

